

学内選考奨学金

奨学金名称（財団名称）	学内応募時期	金額（月額）	支給期間	主な条件 ※指定がない限り正規生に限る
（公財）高山国際教育財団 第1期奨学金	1月上旬	学部生：17万円	当年4月から1年間	・原則としてアジア諸国出身 ・支給期間中に学部3年生であること
（公財）インナートリップ国際交流協会	2月上旬	学部・大学院共通：5万円	当年6月から最長22ヶ月	・指定のアジア圏・中南米国籍の出身 ・学部3年以上、大学院生
（公財）SGH財団	3月下旬	学部学生・修士課程：12万円 博士課程：18万円	当年4月から2年間	・【フィリピン、インドネシア、シンガポール、マレーシア、タイ、ブルネイ、ベトナム、ミャンマー、ラオス、カンボジア】上記の国籍を持つ私費留学生 ・支給期間中に、学部3年生、大学院修士課程（博士前期課程）の1年次に進学する者、大学院博士後期課程の2年次に進級する者（春季入学者可、秋季入学者は不可）
（公財）高山国際教育財団 第2期奨学金	4月上旬	学部生：17万円	当年4月から1年間	・原則としてアジア諸国出身 ・支給期間中に学部1年生であること
（公財）朝鮮奨学会	4月中旬	学部生：2.5万円 修士課程：4万円 博士課程：7万円	当年4月から1年間	・韓国・朝鮮人学生 ・学部生、大学院生 ※永住者等及び継続者は直接応募
（公財）長坂国際奨学財団奨学金	4月中旬	学部生：5万円	当年4月から1年間 ※1年後に再応募が可能	・東南アジア諸国出身者 ・学部2～4年生
（公財）アジア留学生奨学財団	4月下旬	学部生：5万円	当年4月から2年間	・アジア諸国出身者 ・学部3年生のみ、教育者を旨とする学生優先
（公財）日本国際教育支援協会 JEES修学	5月下旬	学部生・大学院生（修士・博士）共通：4万円	当年4月から最長2年間	・学部2年生以上、大学院生 ・財団の算出方法での成績係数が2.6以上の者
（公財）日本国際教育支援協会 JEES少数受入国	5月下旬	学部生・大学院生（修士・博士）共通：5万円	当年4月から最長2年間	・日本学生支援機構のデータにより、過去3年間の私費留学生数の平均が20名以下の国・地区の出身者 ・採用された場合の受給期間が1学年相当以上ある者
（公財）日本国際教育支援協会 JEES日本語修学支援奨学金	6月上旬	学部生・大学院生（修士・博士）共通：5万円	当年10月から6ヶ月間	・学部生、大学院生 ・日本国内で実施したJLPT N1 または N2 を受験し、優秀な成績を修め、合格した者
（公財）佐藤陽国際奨学財団	7月上旬	学部生：15万円 大学院生：18万円	当年10月から2年間	・アジア地域特定国籍の者 ・学部生2年生以上で翌年9月まで在学予定の者、大学院生
（公財）ロータリー米山奨学会	9月中旬	学部生：10万円、 大学院生（修士・博士）：14万円	翌年4月から最長2年間	支給期間中に、学部3・4年生、修士1・2年生、博士後期2・3年生に在籍する者
（公財）綿貫国際奨学財団	9月下旬	大学院生（修士・博士）：15万円	翌年4月から原則1年間	・大学院生（留年者不可） ・アジア太平洋地域諸国出身者
（公財）平和中島財団（HNF）	9月下旬	学部生・大学院生（修士・博士）共通：10万円	翌年4月から1年間	学部生、大学院生
公益信託川嶋章司記念スカラーシップ基金	11月中旬	学部生・大学院生（修士・博士）共通：12万円	翌年4月から原則2年間	・学部学生：支給期間中に学部3、4年次に在籍する見込みの者 ・大学院生：支給期間に修士課程または博士課程に在籍する見込みの者 ※入学予定者の場合は、入学試験に合格し入学手続き済である者
（一財）共立国際交流奨学財団	12月中旬	学部生：6万または10万円 大学院生（修士・博士）：10万 ※支給奨学金は財団が決定	翌年4月から1年間	・学部生、大学院生 ・アジア諸国国籍保持者、同一課程で次年度より在籍残期間1年以上の者